

## TCPトリビンスプラン評価アンケート結果【保護者】(R3.4)

A 大いに思う B 概ね思う C あまり思わない D 全く思わない

単位 %

評価項目	評価	R3年度	R4年度
<b>★保護者（家庭）の教育ニーズに応じた環境づくり</b>	A	71.0	75.0
(1)学校給食の実施日を増やしたことは、保護者の負担軽減につながっている。（肯定的 R3：92.6% R4：94.3%） ※平成28年度まで概ね177日 平成29年度以降概ね190日	B	21.6	19.3
	C	5.7	4.3
	D	1.7	1.4
(2)遊びや体験、学習等、様々な放課後の居場所がある。 （公設学習塾、放課後子ども教室、放課後児童クラブ） （小学校） （肯定的 R3：77.6% R4：85.1%）	A	21.5	31.0
	B	56.1	54.1
	C	20.6	14.2
	D	1.8	0.7
(3)子供や保護者に対し、相談に応じる体制が整っている。 （※教育相談員を教育委員会事務局に配置、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー・子供と親の相談員を町内全校に派遣） （肯定的 R3：81.4% R4：85.8%）	A	16.2	18.3
	B	65.2	67.5
	C	16.8	13.0
	D	1.8	1.2
<b>★基盤的整備</b>	A	65.8	68.8
(1)「エアコンの完備」「トイレの洋式化」「教室照明のLED化」は、安心して教育活動を行うことにつながっている。 （肯定的 R3：96.9% R4：97.7%）	B	31.1	28.9
	C	3.1	2.1
	D	0.0	0.2
(2)「一人一台端末の整備」「大型提示装置（電子黒板・テレビ）の整備」「Wi-Fi環境の整備」は、子供の学びの充実に つながっている。（肯定的 R3：90.1% R4：91.7%）	A	43.3	47.8
	B	46.8	43.9
	C	9.3	7.4
	D	0.6	0.9
(3)コミュニティ・スクールを導入したことは、 学校と地域との連携が深まるとともに、児童生徒が楽しく学校生活を送ることにつながっている。（肯定的 R4：76.5%）	A		18.2
	B		58.3
	C		22.2
	D		1.3